

総合支所整備（耐震化）の進捗状況について

旧耐震基準時期に建築された5総合支所庁舎（福部、河原、用瀬、佐治、気高）の耐震診断結果はいずれも耐震基準（ I_s 値0.6）を下回っており、「新市域振興ビジョン」において、耐震改修等が必要な総合支所庁舎は、その位置等も考慮しながら計画的に整備することと示されました。

整備を進めるに当たり4つの視点として、①防災機能を向上すること、②市民が使いやすい環境づくりを進めること、③整備方法を比較検討すること、④支所間バランスを量りつつ進めることを掲げ、現在、耐震化等整備に向け取り組んでいます。

各地域振興会議のご意見をいただき、比較検討の対象となる既存施設の検討候補に関し各支所とも方向性がまとまりましたのでその状況を報告します。

1 経過・スケジュール概要

(1) 経過

- 平成27年2月 地域審議会会長会、各地域審議会にて総合支所整備について説明
- 3月 総務企画委員会にて総合支所整備について説明
全議員に資料提供
- 4月 地域振興会議にて総合支所整備について説明
- 5月 支所だよりに取り組みを掲載
地域振興会議にて既存建物の活用について協議
- 6月 総務企画委員会にて経過報告

(2) 予定

- 7月 各地域振興会議にて全総合支所の状況を報告
- 6～12月 検討対象施設調査・結果受け取り
- 28年 1月以降 調査結果を基に支所ごとに整備方針を検討

2 今後の支所別の調査検討について

検討施設に対し、耐震安全性（構造体：Ⅱ類、建築非構造部材：A類、建築設備：甲類）を目標とした整備概算経費等に関する調査を行います。

本調査結果を基に、来年1月以降、支所ごとに具体的な整備に向けた検討を行う予定としています。

支所別調査概要は、裏面の別表のとおりです。

【別表】

総合支所名	主な調査内容等
国府町総合支所	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎（新耐震）の耐震安全性目標に向けた整備調査 ＊現庁舎は東健康福祉センターが複合利用中
福部町総合支所	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎の耐震安全性目標に向けた整備調査 ・増築部分（新耐震）を中央公民館として複合化活用を調査検討 ※増築部分（H12 築、S造1階、690㎡） ＊増築部の一部を郵便局（約57㎡）が利用中
河原町総合支所	<ul style="list-style-type: none"> ・第2庁舎（新耐震）の活用と耐震安全性目標に向けた整備調査 ※第2庁舎（H2 築、RC造3階、1,363㎡）
用瀬町総合支所	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎の耐震安全性目標に向けた整備調査 ・既存建物（新耐震）の活用検討と耐震安全性目標に向けた整備調査 ※いきいき交流センター（H11 築、S造3階、1,018㎡） ※用瀬地区保健センター（H15 築、S造1階、2,799㎡）
佐治町総合支所	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎の耐震安全性目標に向けた整備調査 ・既存建物（新耐震）の活用検討と耐震安全性目標に向けた整備調査 ※佐治町中央公民館（S59 築、RC造3階、1,548㎡）
気高町総合支所	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎の耐震安全性目標に向けた整備調査 ・既存建物（新耐震）の活用検討と耐震安全性目標に向けた整備調査 ※気高地区保健センター（H15 築、SRC造1階、2,250㎡）
鹿野町総合支所	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎（新耐震）の耐震安全性目標に向けた整備調査 ・既存建物（新耐震）の活用検討と耐震安全性目標に向けた整備調査 ※鹿野地区保健センター（H2 築、RC造1階、802㎡）
靑谷町総合支所	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎（新耐震）の耐震安全性目標に向けた整備調査 ＊中央公民館と県埋蔵文化財センターとが複合利用中